

日本商業学会第13回

# マーケティング夏の学校

## 1. 開催目的

流通・マーケティング分野の若手研究者および大学院生が一堂に会して、講演、相互の研究共有、討議を通じて以下の目標の実現を目指します。

- ① 研究の進め方（構想、テーマ探索、リサーチ設計、データ収集、執筆）に関する知見の獲得および共有
- ② 研究を進める中で直面する課題の共有と相互助言の提供
- ③ 地域、研究機関・研究室を越えたネットワーキングならびに共同研究などに向けたきっかけの提供
- ④ 研究成果公表の手順と留意すべき知識の獲得
- ⑤ 自身の研究の発展可能性を探索

## 2. 募集要項

日程	2024年9月2日（月）・3日（火）の2日間
開催場所	ホテルフクラシア大阪ベイ 〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-7-50 <a href="https://www.hotel-cosmosquare.jp/">https://www.hotel-cosmosquare.jp/</a>
参加費	本人負担7千円（本部補助5千円＋部会補助1万円）
募集定員	35名程度
参加資格	以下の①～③のうちいずれかに該当する方

- ① 大学院修士・博士課程在籍者
- ② 博士後期課程修了・退学から4年以内の研究者
- ③ マーケティング関連分野の大学院進学志望の学部学生（指導教員等に要相談）

※上記①～③に当てはまらない商業学会の一般会員でも、ここ数年のオンライン開催を考慮しまして、補助金なしで参加が可能になります。参加を希望する方は夏の学校事務局までお問い合わせください。

### 参加申し込み方法 および スケジュール

- ◆ **7月7日（日）** 申し込み締め切りまでに、下記事務局宛にメールでお知らせください。  
メールタイトルを「夏の学校参加申し込み」とし、本文にご所属大学とお名前を記載してください。  
事務局で確認後、参加申し込みフォームのURLを返信します。
- ◆ **8月25日（日）** 報告資料のアップロード締め切り（セッション2で使用）

申し込み ならびに お問い合わせ先

マーケティング夏の学校 事務局

[jsmd.summer.school2024@gmail.com](mailto:jsmd.summer.school2024@gmail.com)

### 3. プログラム

第1日目		9月2日(月)
12:30-12:45	集合 & 開校式	
12:45-13:00	学会長挨拶 日本商業学会会長 南 知恵子先生 (楡山女学園大学)	
13:00-14:15	<b>セッション1 特別講演「リサーチクエストをどう見つけるか」</b> 講師 高嶋 克義先生 (追手門学院大学)	
14:15-14:40	休憩 & セッション2準備	
14:40-16:00	<b>セッション2 研究報告 &amp; ネットワーキング</b> ・参加者同士の研究報告 (ポスター発表)	
16:00-16:15	休憩	
16:15-17:45	<b>セッション3 「AIの研究への活用可能性」</b> 講師 久保 静真氏 (株式会社ACES)	
17:45-18:00	撤収作業	
18:00-18:30	休憩 & チェックイン	
18:30-21:00	夕食 & 懇親会	
第2日目		9月3日(火)
7:30-9:00	朝食 & チェックアウト	
9:00-11:30	<b>セッション4 「学会ジャーナルの紹介と投稿案内」</b> 講師 小宮 一高先生 (兵庫県立大学)	
	<b>セッション5 「研究者としてのキャリア形成」</b> 講師 石井 裕明先生 (早稲田大学) 小宮 一高先生 (兵庫県立大学)	
11:30	閉校式	
12:00	解散	

### 4. 各セッションの概要

#### <第1日目：9月2日(月)>

##### セッション1 特別講演「リサーチクエストをどう見つけるか」

高嶋克義先生をお招きして、その豊富な研究経験についてお話しいただく特別講演会を開催します。

##### セッション2 研究報告(ポスター発表) & ネットワーキング

このセッションではアイスブレイクを兼ねて、若手研究者がポスターセッション形式で自身の研究を発表します。参加者は自身の発表をポスター形式に掲示し、交代で発表し合います。

##### セッション3 「AIの研究への活用可能性」

このセッションではAIの専門家を招き、「AIの研究への活用可能性」についてご講演いただき、簡易なワークショップを開催します。研究活動におけるAI活用の可能性および、AIの活用において留意すべき事項について参加者と共に考えます。

#### <第2日目：9月3日(火)>

##### セッション4 学会ジャーナルの紹介と投稿案内

このセッションは、若手研究者が学会ジャーナルについて理解を深め、論文投稿のプロセスを学ぶことを目的としています。『流通研究』共同編集長である小宮一高先生をお招きし、ジャーナルの概要、投稿プロセス、論文執筆のポイントなどについてお話しいただきます。

##### セッション5 研究者としてのキャリア形成

石井裕明先生をお招きして、若手研究者が考えるべきキャリア形成についてお話ししていただきます。石井先生は、ご出身である早稲田大学に戻って教鞭を執りながら、海外ジャーナルにも多くの論文を発表し、精力的に研究活動を続けていらっしゃいます。セッション4を担当していただいた小宮一高先生にも引き続きご参加いただき、パネル形式で参加者からの悩み相談にもお答えいただく予定です。

## 5. 講師紹介

### 南 知恵子（みなみ ちえこ） 梶山女学園大学 現代マネジメント学部 教授

博士（商学）。1993年横浜市立大学商学部講師、同大学助教授を経て、2004年神戸大学大学院経営学研究科教授、2020～2021年度 経営学研究科長・経営学部長、2022年より学長補佐兼任、2023年神戸大学 副学長。2024年より現職。1999年日本商業学会学会賞奨励賞受賞。Management Science, American Economic Journal: Microeconomics, Journal of Interactive Marketing, Journal of Retailing and Consumer Services 等に論文掲載。



### 高嶋 克義（たかしま かつよし） 追手門学院大学 経営学部 教授

京都大学経済学部卒業。神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程単位取得退学。博士（商学、神戸大学）。近畿大学商経学部助教授、神戸大学経営学部助教授、経営学研究科教授を経て、現在、追手門学院大学経営学部教授。神戸大学名誉教授。日本商業学会会長（2015～19年）。主な著書：『マーケティング・チャネル組織論』（日本商業学会優秀賞）、『生産財の取引戦略』、『営業改革のビジョン』、『営業プロセス・イノベーション』、『小売企業の基盤構築』（日本商業学会優秀賞）、『現代商業学（新版）』、『現代マーケティング論』（共著）、『生産財マーケティング』（共著）、『小売経営論』（共著）、『入門・消費者行動論』（共著）ほか。



### 久保 静真（くぼ しずま） 株式会社 ACES 執行役員/研究開発部統括マネージャー

東京大学工学系研究科技術経営戦略学専攻 修士号を修了。ソフトウェア開発、データ分析、機械学習及び深層学習の分野での研究、開発、教育に従事した後、2017年にACESを共同創業。独自に開発したAIモデルをモジュール化の上で効率的に提供できる仕組みを構築しつつ、AIモデルの開発・活用から自社プロダクトの開発まで幅広く管掌。現在は生成AI/LLMに関する研究開発を推進。



### 小宮 一高（こみや かずたか） 兵庫県立大学 国際商経学部 教授

神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程修了、博士（商学）。2001年香川大学経済学部講師、准教授、教授を経て、2018年より現職。2023年日本商業学会 International Journal of Marketing & Distribution 編集長。2024年5月より、同学会 流通研究（International Journal of Marketing & Distribution）の共同編集長に就任。専門は、商業集積論、小売経営論。



## 石井 裕明（いしい ひろあき） 早稲田大学 商学部 准教授

2005年早稲田大学商学部卒業。2011年同大学大学院博士課程単位取得退学。博士（商学）。千葉商科大学サービス創造学部専任講師（2011年）、同学部准教授（2014年）、成蹊大学経済学部准教授（2015年）、青山学院大学経営学部准教授（2020年）などを経て、2023年9月より現職。日本商業学会本部理事をはじめ、関連学会の理事などを歴任。2021年に『消費者行動における感覚と評価メカニズム』（千倉書房）で日本商業学会学会賞奨励賞受賞。Journal of Retailing、Journal of Business Researchなどに論文掲載。



## 第13回マーケティング夏の学校運営委員会

学校長：廣田 章光（近畿大学）

運営委員：石井 裕明（早稲田大学）、金 雲鎬（日本大学）、小宮 一高（兵庫県立大学）、  
瀬良 兼司（近畿大学）、峯尾 圭（近畿大学）